

この FAX 通信が届く頃はちょうど暮れの大変お忙しい折と存じますが、皆様にはお元気の事と拝察いたして居ります。

今年もまた 1 年大変お世話様になりありがとうございました。

産業経済にかかわる者達にとっては 1 日として気の休まる日も無い 1 年でありました。アベノミクス効果は地方中小零細企業の私達にはまだまだ感じられません。ようやく景気は良くなりそうだと言う希望を持たせてくれました。人は希望を持てることが何より大切であります。

来年はそれぞれ特性を活かされて願望を実行される年として頂きたい。いつも申し上げて参りましたが、この房総 4 市は全国に数少ない好条件が内外から押しよせて居ります。地の利、天の時であります。他力本願に座して待つのではなく、まず一歩前へ踏み出すことであります。

今年を振り返ってみますと先ず一歩踏み出した市内の企業では、新昭和さんが独自性技術・先見性を生かして県下の建設業界でトップになりました。山滝野の光永ファーム直売所は個人では観光客来店数は市内第 1 位であります。生産される「永光卵」は農林水産大臣賞をとり、先日明治神宮へ献納式が行われました。

また森田知事県内視察には千葉オイレシュが指名される栄誉に浴しました。

第 5 回元気企業には地元産の米を全国販売されている山口商店さん、清酒鹿野山・焼酎善次郎の蔵元和蔵酒造さん、君津製鐵所の管工事業の協立工業さん、機械装備業の光榮創建さんがそれぞれの分野で技術・社会貢献が評価され元気企業に認定されました。

かずさ和牛工場の白石綱吉氏は日本家畜商協会会長に、富士食品の秋元直人は全国給食事業協同組合連合会会長にそれぞれ選任されました。産業フェア等で大活躍の炭火焼き鳥の鳥健さんは、今年は 10 万本の大台を越えたと言っておられました。また野球のかずさマジックは念願の社会人野球日本選手権大会で見事優勝され上総、君津の存在を全国へと知らせてくれました。君津はまだまだこれからの市（まち）であります。

しかし、反面では、会議所の将来を託されていた林君津住宅社長、吉田海苔店社長、鈴木林造元副会頭、松井清元副会頭等、有能な方達を失いました。改めてご冥福をお折り致します。

今年はイルミネーションが少ない様です。市民の明るいイルミネーションを求める声は大変多くありました。坂田・中野・久保・久留里商店会のイルミネーションが飾られていましたが久留里、中野商店会はすばらしいものでした。

来年はイルミネーション賞を作りたいと思っています。近隣ではドイツ村はさすがでしたが、マザー牧場は東京湾の自然のイルミネーションと合わせての夜景は一見をおすすめ致します。夜景では人見妙見様山頂から見る東京湾の全景は数千万燭のイルミネーションに優るものであります。

終わりになりましたが今年も女性会・青年部の方々には良く頑張り、協力して君津商工会議所の実績、存在感を高めて下さいました。心より御礼を申し上げます。私も与えられたこれからの 3 年間、終生の恩返しと心掛け、懸命の努力を致して参りますのでどうぞご支援の程、くれぐれもお願い申し上げ、年末のご挨拶とさせていただきます。皆様どうぞよいお年を …。